

基本理念

鹿骨東小学校が、これまで築き上げてきた歴史と校風を継承し、保護者や地域の信頼に、応える経営を推進します。「すべての教育活動は、子供のためにある。すべての教職員は子供とともにあり、21世紀に心豊かにたくましく生きる児童を育てる。」という基本理念をここに確認します。

学校経営目標

- 笑顔があふれる学校・・・児童が学ぶ楽しさが味わえ、成長を実感できる学校、保護者や地域にとって、誇りと信頼がもてる学校、教職員が教育者としての喜びが味わえる学校を目指します。
- 元気で活力のあふれる学校・児童が健康・安全・安心に過ごせる環境作りと体力向上を目指します。
- 創造力のあふれる学校・・・児童も教職員も学ぶ意欲と創造力をもち、課題に挑む学校を目指します。

学校教育目標

○よく考え
くふうする子
・自ら学び、深く考える子

○思いやりのある子
・互いの人格を尊重し心豊かな子
・自己肯定感の高い子

○健康で明るい子
・安全で健康な生活をこころがけ、体力のある子

○ねばり強く
やりぬく子
・目標をもち、最後までやり遂げる子

具現化のための指導の重点

学力の向上(知)

- 学力向上アクションプランや電子ドリル等を活用し、基礎・基本を確実に身に付けさせます。
- 九九マスター・漢字マスターに取り組み、学ぶ意欲を高めます。
- 問題解決的・探究的な学習過程を通して、思考力・判断力・表現力等を身に付けさせます。
- 補習教室を年35回実施し、その充実をはかります。
- 言語活動を充実させます。
- タブレット端末等を活用し、ICTを活用する力を育てます。
- 授業のユニバーサルデザイン化を進めます。

心の向上(徳)

- 挨拶マスター・ハローマスターを目指し、異学年交流を通して、コミュニケーション力を育てます。
- 明るい「あいさつ」の輪を広げ、道徳教育を充実させます。
- SDGsの学習やオンライン体験、他者との交流等を通して思いやりの心を育てます。
- 読書科を充実させ、豊かな心を育みます。
- ハイパーQUを活用し、自己肯定感を高め、いじめや不登校、体罰のない学校を目指します。
- もみのき学級と連携し、特別支援教育を推進します。

体力の向上(体)

- 縄跳びマスターを目指し、日常的に身体能力を高めます。
- 体力のある子を目指し、体育科の授業を通して、運動に親しむ児童を育てます。
- ほねぶとタイム・長縄集会・持久走記録会などを通して、運動意欲を向上させ、日頃から進んで運動を楽しむ児童を育てます。
- 保健指導、安全指導、食育・給食指導等の充実を通して、心身の健康や体力の向上、安全な生活に関心をもち、すこやかな心と体の保持増進を図っていく力を育てます。

SDGs・教科担任制・ICT教育・特別支援教育の推進で共生社会の実現を目指します

- 「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」とSDGsの視点に基づき、ボランティアマインド・障害者理解・スポーツ志向・日本人としての自覚と誇り・豊かな国際感覚の5つの資質を育てます
- 「鹿骨東小ふるさと学習プログラム」を実施し、郷土の伝統文化を大切にする児童を育てます。

環境教育・地域学習・他

チーム鹿骨東小として

国語・体育科

人材育成・資質向上

- キャリアに応じた力量のある教師 自己研鑽
- プロとして、専門性の高い教師 研究会への参加
- 深い児童理解ができる教師

読書科

連携

- 学校応援団 ボランティア 地域 家庭との連携
- 幼保小中連携 学びと育ちの連続性の重視
- 関係諸機関との連携